

令和5年4月3日

保護者 各位

岡山県立岡山操山中学校

校長 藤岡 隆幸

新型コロナウイルス感染症に関する県立学校における対応について

平素から本校の教育活動に御理解御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症に係る本県の感染状況が「レベル1」に引き下げられたことを踏まえ、県立学校の行動基準も3月24日から「レベル1」に引き下げられました。

また、新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等に関する通知が文部科学省から出されました。マスクの着用の取扱いにつきましては以下のとおりとしますので、御確認ください。

○基本的な考え方

- ・学校教育活動に当たって、生徒及び教職員にマスクの着用を求めないことを基本とする。
- ・教室内での授業においては、教員はマスクを着用する。また、感染リスクが比較的高い学習活動の実施に当たっては、活動の場面に応じて、一定の感染症対策を講じる。
- ・登下校時に通勤ラッシュ時等混雑した電車やバスを利用する場合や、校外学習等において医療機関や高齢者施設等を訪問する場合などは、マスクの着用を推奨する。
- ・基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由によりマスクを着用できない生徒もいることなどから、マスクの着脱を強いることのないようにする。また、マスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう留意する。
- ・新型コロナウイルス感染症に限らず、季節性インフルエンザ等も含め、感染症が流行している場合なども同様に、マスクの着用を強いることのないようにする。
- ・咳やくしゃみの際には、咳エチケットを行うよう留意する。